

れいわ ねんど だい かい たんばししゅわしさくすいしんきょうぎかいぎじろく
令和3年度 第1回 丹波市手話施策推進協議会議事録

■ 日 時 令和3年8月4日(水) 午前10時開会・午前11時閉会

■ 場 所 柏原住民センター 会議室A

■ 出席委員 (敬称略、順不同)

こばやしいずみ ふるかわけみ あだち しおたにやすひさ えどかずこ うえのなおこ
小林泉、古川重己、足立いづみ、塩谷泰久、江渡和子、上野直子、

あだちまゆみ やまぐちしげただ
足立真由美、山口滋唯

■ 事務局 (健康福祉部長) 高見智幸、(障がい福祉課長) 足立和義、

ほそみあきひろ とくだまき たけいちまなみ
細見明弘、徳田真紀、竹市麻奈美

1 開会

2 委嘱書交付

3 あいさつ

4 議事

(会長)

しだい ぎじ はい おも
次第4の議事に入りたいと思います。

「(1) 丹波市手話施策推進方針の取り組み状況」について、事務局から

せつめい ねが
説明をお願いいたします。

じむきょく
(事務局)

たんばししゅわしきくすいしんほうしん と く じょうきょう
丹波市手話施策推進方針の取り組み状況

かいちょう
(会長)

じむきょく ほうこく お しつもんどう ねが
事務局からの報告が終わりました。質問等あればお願いします。

いいん
(委員②)

みみ ひ つど ないよう しゅわげんごじょうれい たいおう
耳の日の集いのイベントの内容ですけれども、手話言語条例に対応するた
めに、すんげき しゅわうた しみん あつ は えいが
め、寸劇や手話歌、市民を集めることができるような「ゆずり葉 (映画)」
と手話落語。また、みな ぞんち おも
と手話落語。また、皆さんご存知かと思えますけど、「ぷ～&み～」というコ
ンビ。ろう者 と けんちょうしゃ か あ まんざい しゅわ
ンビ。ろう者と健聴者の2人の掛け合い漫才、「手話エンターテイメント
はっしんだん しや はい しゅわ たの
発信団oioi」。このメンバーは、ろう者も入っています。手話を楽しくリズムに
あ ひょうげん だんたい ないよう も こ
合わせて表現するという団体になります。このような内容を盛り込んでほと
おも
思うのですが、皆さんいかがでしょうか。

かいちょう
(会長)

「oioi」の説明をもう一度していただいてもよろしいでしょうか。

いいん
(委員②)

いいん か せつめい
委員⑤代わりに説明していただいてもよろしいでしょうか。

いいん
(委員⑤)

しゅわ の パフォーマンスグループで、だんせい けんちょうしゃ しゃ
手話のパフォーマンスグループで、男性で、健聴者とろう者のグループで
す。ラジオ体操を工夫しながらしゅわ もち たの
す。ラジオ体操を工夫しながら手話を用いて楽しくいろいろなパフォーマンス
をされるだんたい しゃわ けいはつりかい ふきゅう こうざ
団体を。手話の啓発理解・普及などの講座もされます。

かいちょう
(会長)

ありがとうございます。さんこう になりました。では、じむきょく から かいとう ねが
いたします。

じむきょく
(事務局)

さき ほど いただきましたごいけん につきましては、げんじてん では みみ ひ の
具体的な内容については決まっておりますので、ごいけん さんこう にしながら
けいかく させていただきたいと思っております。

かいちょう
(会長)

ほか 他に、ごいけん しょもんなど ございましたら、よろしくお願いいたします。

いいん
(委員①)

さき
先ほどいただきました資料しりょう こうほうの広報コピーです。ありがとうございました。し
かしながら、この広報こうほうの配布はいふですが、手話しゅわが掲載けいさいされるのは年ねんに2回かいというこ
とです。2回かいでは、手話しゅわの普及ふきゅうという面めんでは少し弱すこいのではないかと感かんじます。
たと
例えば、毎月1回まいつき かい発行はっこうするというのおもがいいのではないかと思おもいますが、皆様みなさまの
ご都合つごうもあるかと思おもいますので、最低さいていでも2げつか月に1回かい、手話しゅわが掲載けいさいされた
ものを配布はいふできれば、強つよくアピールできるのではないかと考かんがえておりますけ
れども、これたいに対していかがでしょうか。よろしくお願ねがいします。

かいちょう
(会長)

じむきょく
事務局から回答かいとうお願ねがいします。

じむきょく
(事務局)

してき
ご指摘しってきいただきました広報こうほうについてです。広報こうほうは、ページ数すう かんけいの関係かんけいもござい
まして、特集とくしゅうを組くんでいただくのが、年ねんに1回程度かいど。半ページ程度はん かいどが、年ねんに2
回かいもしくは3回程度かいどというところになっております。毎月定期まいつきていきてき的に掲載けいさいをした
いというページもございしますが、その場合ばあいは、非常ひじょうに記載箇所きさいかしよが小さくちいな
ってしまうということで、見みていただく内容ないようとして、こちらつたが伝えたい内容ないようが伝わつた

りにくいのかな、手話をいくつか記載するとページ数がわかりにくくなってしま
うのかな、そういった危惧する面がございます。過去には、1枚もので配布
をさせていただいたこともございましたが、今、市の考え方としては、できる
だけいろいろなものを配布するのではなく、広報に掲載をまとめていこうとい
う考え方がひとつございます。委員①がおっしゃっておられる皆様に普及
啓発をするという意味では、定期的に掲載し、関心を持っていただく、理解を
いただくことが重要かと思っておりますので、できる限り広報に、年間の中で複数回
の載せられるように、また、特集が組めるようなことを内部でも進めていくよう
に考えていきたいと思っております。

委員①

ありがとうございました。

会長

他にご意見などありませんか。

委員②

コミュニケーションボードについてです。以前に市役所からお話があった
と思うのですが、私の意見で商工会にお任せした場所、例えば、ユニクロ

など^{いろいろ}色々な^{みせ}お店の^{かくてんぼ}各店舗^{きほんてき}に^{しゅわひょうげん}基本的な^{しゅわひょうげん}コミュニケーションの手話表現、あ
い
さつであるとか、^{たと}例えば^{べんとうや}お弁当屋^{はし}さん^えであれば、^かお箸^えの^か絵^かを描く^かなどしてコ
ミュニケーション^{しょう}ボード^{しょう}として^{しょう}使用する。ろう者^{しゃ}と健聴者^{けんちょうしゃ}が^{あつ}集まって^{きょうぎ}協議
できれば^{おも}と思う^{おも}のですが、^{かいとう}コミュニケーション^{かいとう}ボード^{ねが}について^{ねが}回答^{ねが}を^{ねが}お願い
します。

^{かいちょう}
(会長)

コミュニケーション^{じむきょく}ボード^{ねが}ですね。^{ねが}事務局^{ねが}よろしく^{ねが}お願いします。

^{じむきょく}
(事務局)

コミュニケーション^{じむきょく}ボード^{そあん}につきましては、^{じむきょく}事務局^{つく}でいくつか^{そあん}素案^{つく}を作ら
せてもらっておりますが、^{げんじょう}現状^{かつよう}ではまだ^{じょうたい}活用^{じょうたい}いただけていないという^{じょうたい}状態
になっております。^{みな}皆さんの^{いけん}ご意見^{いけん}を^{いけん}いただく^{いけん}なかで、^よより^よ良い^よコミュニケー
ション^よボード^よが^よ作れたら^よいい^よと思^よっておりますので、^{しょうこうかい}これから^{こえ}商工会^{こえ}に^{こえ}声^{こえ}を
かけ^{こえ}させていただ^{こえ}いて^{こえ}進^{こえ}めて^{こえ}いただ^{こえ}いて^{こえ}進^{こえ}めて^{こえ}い^{こえ}けたら^{こえ}と^{かんが}考^{かんが}えて^{かんが}おります。

^{かいちょう}
(会長)

ありがとうございます。

いいん
(委員④)

コミュニケーションボードのことですが、これから商工会しょうこうかいに声こえをかけてい
ただけるといふことで、ぜひお願いねがしたいと思おもっております。前回の会議ぜんかいの
ときに、商工会しょうこうかいの代表だいひょうの委員いいん④が、事務局じむきょくから連絡れんらくをいただければ一緒いっしょに考
えたいといふご意見いけんをいただきおりましたので、商工会しょうこうかいに任せただけでなく、
手話関係者しゅわかんけいしゃや聞こえない方きかたと一緒いっしょに内容ないようについて取り組とんでいただけたらと
思おもいますので、内容ないようを考かんがえるときには、ぜひ私わたしたちにも声こえをかけていただ
けたらと思おもいます。

かいちょう
(会長)

事務局じむきょくから何か追加なに つかでご回答かいとうはございませんか。

じむきょく
(事務局)

先ほど嬉しいご意見いけんをいただきましたので、声こえをかけさせていただき前向まえむ
きに取り組とんでいけたらと思おもいます。

かいちょう
(会長)

ありがとうございます。他ほかにご意見いけんはありますか。

いいん
(委員②)

はなし もど
話が戻るのですが、^{みみ ひ}耳の日イベントについて。ミニ劇^{げき}。これはろう者^{しゃ}だけ
でなく、^{ひるま にゅうもんこうざ じゅこうせい やかん にゅうもん きそこうざ じゅこうせい たと}昼間の入門講座の受講生、夜間の入門・基礎講座の受講生。例えば、
^{かくこうざ めい あつ}各講座3名ずつくらい集まり、^{げき はっぴょう}みんなでミニ劇をつくって発表していくとい
^{と く}う取り組みはいかがでしょうか。

かいちょう
(会長)

^{しゅわ まな}手話を学んでいる^{じゅこうせい}受講生たちの^{はっぴょう ぼ}発表の場は^{たいせつ おも}すごく大切だと思ひます。
^{じむきょく かた}事務局の方、^{けんとう}ぜひご検討^{おも}いただきたいと思ひます。よろしいでしょうか。

じむきょく
(事務局)

^{いま いけん}今、ご意見をいただきましたそれぞれの^{じゅこうせい みな}受講生の皆さん、^{おも}いろいろな思ひを
^も持っ^{さんか}てご参加^{じゅこうせい こえ}いただいております。受講生に^{かた}声をかけ^{おも}させていただいて、^{かた}そう
い^{ばめん いっしょ}った場^{さんか}面で一緒^{かた}にどうですかという^{かた}ことで、参加^{かた}の意向^{かた}がある方^{かた}について
^{いっしょ}は一緒^{ほうこう けんとう}にやっ^{おも}ていただけるとい^{きょうせいでき}う方向^{きょうせいでき}で検^{おも}討^{きょうせいでき}できればと思ひます。強^{きょうせいでき}制的^{きょうせいでき}で
^{おも}はなく、あくまでも^{じゅこうせい おも}受講生^{きも}の思^{せつきよくてき}いや気^き持^きちの積^き極^き的^きな^きと^きころ^きに^き期^き待^きでき^きれば
^{おも}と思ひます。

かいちょう
(会長)

ほかにご意見等いけんなどありますか。いかがでしょうか。

いいん
(委員④)

きょねん がつ かいぎ ほったん き かた こうれいしゃ
去年の8月の会議のときに、発端は聞こえない方の高齢者のデイサービスが
ちゅうし
中止になってしまいました。やはり、聞こえない人たちが手話で安心して語れ
る場、保健師ほけんしに体調管理たいちようかんりをしていただき、バイタルチェックや相談そうだんに乗って
いただく場がほしいという意見いけんをずっと言われています。中止になった代わ
りに助成金じょせいきんを出せるので自分たちでやれるのではという説明せつめいもありました。
じぶん いばしょ あんしん あつ ぼ きぼう
自分たちの居場所づくりというか安心して集まれる場がほしいという希望が
つよ
強くありました。方針ほうしんの中にそういう取り組みとくがのっていないからできない
のかなと思っています。その点てん、5年経って見直しみなおが必要ひつようではないかなという
いけん だ けんとう いけん
意見を出させてもらいました。検討けんとうしていきたいという意見いけんがあったように
おも えんかくしゅわ じょうせい か ほうしん みなお
思います。遠隔手話えんかくしゅわがはじまり情勢じょうせいも変わってきているので、方針ほうしんの見直し
かん
に関してはいかがでしょう。

かいちょう
(会長)

しゅわ かた ぼしよ しゅわげんご けいかくてき すす
手話で語れる場所をつくるということですね。手話言語しゅわげんごを計画的けいかくてきに進めてい

くことは非常に大事なことだと思ひます。集まれる場所をつくるということ
で、手話を使ったコミュニティをつくるということですね。大切なことだと
思ひますが、事務局からご説明いただけますか。

事務局
(事務局)

丹波市手話施策の方針の見直しについてのご質問についてですが、継続し
て検討していきたいと考へております。

会長
(会長)

委員④、今の回答でよろしいでしょうか。

委員④
(委員④)

いつもそのような回答をいただくのですが、本当に検討をお願いします。
取り組み状況の経過がわかるような資料や、今年度の予定を出していた
だいております。こういうことをやりましたということはわかるのですが、
評価というか、やったことについて手話が市民にどの程度広まったか、効果
があったかという評価の欄をつくってもよいかと思ひます。それは事務局
だけにお任せするだけではなく、皆でこの会議で確認していく必要がある
と思ひますが。

かいちょう
(会長)

ひょうか について、すうじ としては出てきます。これはむずか しいところだと思
いますが、ほうしんようせいこうざ ひら ばあい にんすう かいすう ひょうか おもて
には出てきます。また、しょうがっこう しゅわこうざ なんにんじどう さんか
がひょうか のポイントにもなるとおもいます。しりょう をつくる時にこんごひょうか につ
いてもけんとう いただきたいとおもいます。

ほか いけん わたし はなし
他にご意見ございますか。私からひとつお話をしたいことがございます。

こんかい かん じっさい かんせん ばあいびょういん い
今回のコロナに関して、実際に感染をした場合病院に行くというときに、

しゅわつうやくしゃ どうこう ばあい しゅわつうやくしゃ かんせん
手話通訳者が同行する場合、手話通訳者も感染リスクがあるということから、

えんかくしゅわつうやく ほうこう と く
遠隔手話通訳の方向で取り組みをするということになっております。これは、

じっさい なんかい ほんばん つう かんが
実際に何回もやってみないと本番でなかなか通じにくいということが考

られます。また、ふあつくす かい か ねん なんかい
FAX119も2回やりましたと書いてありますが、年に何回

き ひと あつ えんかくしゅわつうやく ほうほう かくにん
か聞こえない人たちが集まって、遠隔手話通訳について方法を

けんしゅう ほう こんご かなら ひつよう で
研修もやった方がいいのではないかと。今後、必ず必要になることが出てく

るかもしれないのでそれをかんが えていただきたい。また、えんかくつうやく
遠隔通訳というの

は、コロナかんせん かん お
は、コロナ感染に関するだけでなく、これから起こるかもしれない

さいがい たいおう じたい お
災害についても対応しないといけないという事態が起こってくるかもしれ

ません。それも^{ふく}含めて、^{じっさい}実際の^{ひつよう}必要な^{えんかくしゅわつうやく}遠隔手話通訳が^{ひつよう}必要な^{しゃ}ろう者または
^{いりようきかん}医療機関、^{ぎょうせい}行政^{かた}の方たちを^{ふく}含めて^{けんしゅう}研修^ばの場^{もう}を設けるのがよいのではないか
と思います。そのあたりも^{けんとう}ご検討^{おも}いただきたい^{おも}と思います。

すみません。^{もう}申し^{わけ}訳ない^{わたし}のですが^{わたし}私^{たいせき}はここで^{たいせき}退席^{たいせき}させていただきます。

あとは、^{いいん}委員④^ひに^つ引き継^{ねが}がせていただきます。よろしく^{ねが}お願いいたします。

^{いいん}
(委員④)

そのほかに^{なに}何か^{いけん}ご意見^{いけん}ありませんか。

^{いいん}
(委員①)

^{しりょう}資料^{いがい}に^{ないよう}のっている^{いがい}こと^{ないよう}以外^{いがい}の内容^{ないよう}でも^{いがい}よろしい^{ないよう}でしょうか。

^{いいん}
(委員④)

よろしいです。どうぞ。

^{いいん}
(委員①)

パンフレットについてです。ずいぶん^{まえ}前^{もう}にも^{まえ}申し^{もう}あげ^{もう}ましたが、パンフレッ
トについてです。^{いぜん}以前^{たず}お尋^{かいとう}ねして、^{かいとう}まだ^{かいとう}回答^{かいとう}を^{かいとう}いただ^{かいとう}いて^{かいとう}いない^{かいとう}と思^{おも}うのです
が、^{わたし}私^{せつめいぶそく}の説明^{おも}不足^{おも}だった^{おも}かとも^{おも}思^{おも}いますが、^{しゅわげんごじょうれい}手話^{しゅわげんごじょうれい}言語^{しゅわげんごじょうれい}条^{しゅわげんごじょうれい}例^{しゅわげんごじょうれい}が^{しゅわげんごじょうれい}でき^{しゅわげんごじょうれい}て、^{しゅわげんごじょうれい}パンフ

レットは作^{つく}って必^{かなら}ず皆^{みなさま}様にお知^しらせしないといけ^{おも}ないと思^{おも}っています。その
辺^{へん}の私^{わたし}の説^{せつめい}明ももれ^{おも}ていたのかと思^{おも}いますが、手^{しゅわ}話言^{げんご}語条^{じょうれい}例^{かん}に関するパンフ
レットというの^{しや}は、ろ^{かか}う者^{しや}に関^{かか}わる、またど^{しや}うい^{かか}うこと^{かか}なのかとい^{かか}うことにつ
いて、皆^{みなさま}様や行^{ぎょうせい}政^みの皆^{みなさま}様にも理^り解^{かい}して^{かか}いただく、十^{じゅうぶん}分^{ぶん}わか^かって^{かか}いた^{かか}だ
め^{かか}にパンフレ^つットを^{かか}作^{おも}るとい^{かか}うこと^{かか}があると思^{おも}います。市^{しみん}民^{ひとり}が一^{かか}人^{ひとり}ず^{かか}つパンフ
レットを持^もつとい^{かか}う状^{じょうきよう}況^{じょうきよう}にな^{かか}るのが一^{いちばん}番^よ良^{かか}いのかと思^{おも}います。そ^{かか}うす^{かか}れば、
パンフレ^つットを^み見^みなが^{かか}ら、こ^{しゅわ}うい^{かか}うふ^{かか}うに手^{しゅわ}話^{しゅわ}を^{かか}する^{かか}のだ^{かか}なとい^{かか}う理^り解^{かい}が^{かか}広^{ひろ}
つて^{かか}い^{かか}くで^{かか}し^{かか}ょうし、そ^{かか}うい^{かか}うこ^{かか}とは^{かか}パンフレ^つットが^{かか}ない^{かか}とな^{かか}かな^{かか}か理^り解^{かい}し^{かか}づ
ら^{かか}い^{かか}と思^{おも}います。で^{かか}き^{かか}れば、^{かか}パンフレ^つットを^み見^みて^{かか}勉^{べんきよう}強^{きよう}し^{かか}ょうか^{かか}な^{かか}と^{かか}か手^{しゅわ}話^{しゅわ}通^{つう}訳^{やく}
や^{かか}つて^{かか}み^{かか}ようか^{かか}な^{かか}とい^{かか}う気^き持^もち^{かか}にも^{かか}なる^{かか}か^{かか}とも^{かか}思^{おも}い^{かか}ます^{かか}ので、^{かか}パンフレ^つットの
普^ふ及^{きゆう}は^{かか}非^ひ常^{じょう}に^{かか}大^{だい}事^じだ^{かか}と思^{おも}い^{かか}ます。作^{つく}る^{かか}だ^{かか}け^{かか}では^{かか}なく^{かか}て、^{かか}作^{つく}つて^{かか}置^おいて^{かか}お^{かか}く^{かか}とい
う^{かか}こ^{かか}にな^{かか}ら^{かか}ない^{かか}よ^{かか}うに、^{かか}皆^{みな}さ^{かか}んが^{かか}各^{かく}家^{かてい}庭^みで^{かか}見^みら^{かか}れる^{かか}よ^{かか}うな^{かか}もの^{かか}をつ^{かか}く^{かか}つて^{かか}持^も
つ^{かか}て^{かか}い^{かか}だ^{かか}く。そ^{かか}れ^{かか}は、^{かか}ろ^{しや}う^{かか}者^{けんちようしや}も^{かか}健^{けん}聴^{ちようしや}者^{ひと}も^{かか}人^{ひと}とし^{かか}て^{かか}の^{かか}関^{かか}わ^{かか}り^{かか}を^{かか}も^{かか}つて、^{かか}ろ^{しや}う^{かか}者^{しや}
も^{かか}手^{しゅわ}話^{つか}を^{かか}使^{せいかつ}つて^{かか}生^{たが}活^りを^{かか}し^{かか}て^{かか}い^{かか}る^{かか}わ^{かか}け^{かか}です^{かか}か^{かか}ら、^{かか}お^{かか}互^りに^{かか}理^あ解^{かい}し^{かか}合^あう^{かか}とい^{かか}うこ^{かか}
が^{かか}必^{ひつ}要^{よう}だ^{かか}と思^{おも}い^{かか}ます。手^{しゅわ}話^{げんご}が^{かか}言^{しや}語^{いっしょ}で^{かか}あ^{かか}る^{かか}とい^{かか}うこ^{かか}を^{かか}ろ^{しや}う^{かか}者^{いっしょ}と^{かか}一^{はなし}緒^あに^{かか}話^{はなし}し^{かか}合^あ
う^{かか}。ま^{かか}た、^{かか}健^{けん}聴^{ちようしや}者^{はなし}にも^{かか}そ^{かか}うい^{かか}う話^{はなし}が^{かか}出^でて^{かか}く^{かか}る^{かか}。そ^{かか}うす^{かか}ると^{かか}お^{かか}互^{はなし}に^{かか}話^あし^{かか}合^あう^{かか}
こ^{かか}と^{かか}が^{かか}で^{かか}き^{かか}る^{かか}。で^{かか}す^{かか}が、^{かか}今^{いま}の^{かか}と^{かか}こ^{かか}ろ、^{かか}ろ^{しや}う^{かか}者^{けんちようしや}と^{かか}健^{はなし}聴^{ちようしや}者^{はなし}が^{かか}そ^{かか}うい^{かか}う話^{はなし}を^{かか}ス^{かか}ム^{かか}ー
ズ^{かか}に^{かか}す^{かか}ると^{かか}い^{かか}う^{かか}状^{じょうきよう}況^{じょうきよう}に^{かか}は^{かか}な^{かか}つ^{かか}て^{かか}い^{かか}ま^{かか}せん。他^{ほか}の^{かか}障^{しょう}が^{かか}い^{かか}者^{しや}の^{かか}方^{かた}々^{がた}は、^{かか}言^{こと}葉^ば、

おんせい はなし 音声で話ができるわけです。いっばん しみん 一般の市民とはうまく はなし 話ができるのですが、わたし
たちは はなし 話ができないというところでまだまだ さべつてき じょうきょう 差別的な状況にあります。そ
ういう ちが 違いをなくしていくということ、そして、ろう者 しゃけんしゃちょうしゃ おな 同様に
なるということ をねが 願っていますが、まだまだ いま 今、そういう ふう 風になっていない、
ずいぶん さ 差があると思っております。そういうこと をかんが 考えると、やはりパンフ
レットは ひつよう 必要ではないか。これは、しょう ちゅう こう 小・中・高の方々には、しゅわきょうしつ しどう 手話教室で指導
するときに みな 皆さんにパンフレットを わた お渡しして、その方たちが かた おとな 大人になるまで
ずっとこのパンフレットをみて かんが 考えてもらえるということもできるのではないかと
おも 思いますので、ぜひパンフレットをつく 作っていただきたいと思っております。

いいん (委員④)

ありがとうございます。げん ごじょうれい せいてい 言語条例が制定されているんなと く 取り組みを 5年
かん 間してきましたが、なかなか しゅわ ふきゅう 手話の普及がされていない、まだまだ たり 足りない
というか、そういうところでもう ちよつ と何か くに くふう ひつよう 工夫が必要かなと。パンフレ
ットがあれば、しょう ちゅうがっこう 小・中学校の しゅわきょうしつ も 手話教室にも持っていけるし、かくかてい 各家庭にあ
れば て と 手に取ってもらえる きかい 機会があるかなというような ごいけん 意見だったと思
います。いま 今までも ちらし なんまい で 何枚も出ていますし、そういう ないよう ももう いちど 一度それ
い こ に入れ込むとか かつよう 活用できるものは かつよう 活用したらよいのかと思っておりますけれども、

そういうのを^{つく}作ってもらえないかということなのですが、^{じむきよく}事務局の^{かた}方がいいか
でしょうか。

^{じむきよく}
(事務局)

^{いま}今、^{きじゅう}貴重な^{いけん}ご意見をいただいております。パンフレットにつきましては、
^{かこ}委員①が^{はなし}過去にもお話をしたことがあるということでお伺いをさせてい
^{ふくかいちょう}ただしましたが、^{じょうれい}副会長がおっしゃられたように、^{いこう}条例ができて以降、1
^{まい}枚もののパンフレットや、^{しみん}市民の方にご理解^{りかい}いただきたいということで、さ
^{ばめん}まざまな^{かつよう}場面でご活用^{かんいてき}いただけるような簡易的なものは^{つく}作ってきた^{けいか}経過
^{おも}あると思っております。ただ、さっきおっしゃっていたように^{こども}子供向
^{ぼめん}け、またはそれぞれの^{じょうけん}場面でいろいろな^{こと}条件が異な^{いちど}ってきますので、一度
^{つく}パンフレットを作^{ちようきかんつか}ったらそれで長期間使^{おも}っていただけるか、またそれはその
^{とき}時はその^{とき}時でいろいろなものが出てくるのかなと思^{ひろ}います。ですので、^{ひろ}広
^{みなさま}皆様に^し知^{だいぜんてい}っていただくことが大前提^{ふく}となりますので、そういったことを含^{ふく}
^{さき}め、先ほどの^{こうほう}広報の^{はなし}話も同じ^{おな}ようなことになってしま^{おも}いますが、いろいろ
^{めん}な面^{りかい}でご理解^しをいただく、知^{ほうほう}っていただくための^{ひと}方法の一つとして、パンフ
^{なに}レットなり何か^{じゅうよう}そういったものは^{おも}重要なもの^{かんが}だと思いますので考^{かんが}えてい
^{おも}きたいと思^{ほう}います。ただ、^{かんが}こちらの^{かんが}方で考^{かんが}えるだけでは^{めん}うまくい^{めん}かない面

があるかと思^{おも}いますので、ご意見^{いけん}をいただきながらできればいいなと思^{おも}います。ありがとうございます。

(委員^{いいん}④)

委員①、よろしいでしょうか。

(委員^{いいん}①)

もう少し補^{すこ}足^{ほそく}してもよろしいでしょうか。今^{いま}のお話^{はなし}は分かりましたけど、ただのビラという^{かんたん}ような簡^{しりよう}単^{しゅわ}な資^じ料^{りょう}では手話^{てわ}だけだったりするのです。そ^くうではなくて、ろう者^{しゃ}とはどんな人^{ひと}なのか、どのようにして暮^くらしているのかということ^{ひつよう}をわかってもら^{けんちょうしゃ}うた^{しゃ}めのものが必^{ひつよう}要^{けんちょうしゃ}です。健^{けんちょうしゃ}聴^{しゃ}者^{しゃ}とろう者^{しゃ}は、ま^まった^{べつ}別^くに暮^くらしているように思^{おも}えるのです。そういう^{ふく}ことも含^{みな}めて、皆^{みな}さん^{りかい}に理^{りかい}解^{けんちょうしゃ}してもら^{しゃ}える、健^{けんちょうしゃ}聴^{しゃ}者^{しゃ}もろう者^{しゃ}も安^{あんしん}心^{しん}して、た^たが^{りかい}理^{りかい}解^{けんちょうしゃ}して暮^くらせる^{けんとう}そういう^{おも}ようなもの^{けんとう}を作^{つく}って^{おも}いただき^{おも}たいと思^{おも}います。ご検^{けんとう}討^{とう}よろしくお願^{ねが}い^{ねが}します。

(委員^{いいん}④)

事務局^{じむきょく}お願^{ねが}い^{ねが}します。

じむきょく
(事務局)

しゅわ ぶぶん じゅうよう にんしき はなし いま
手話の部分だけが重要だという認識でお話をしておりますので、今、
いいん
委員①がおっしゃっていただいた手話だけではない、基本的な生活のとこ
ろ、せいかつ
生活をするうえでいろんなさがあることやさを埋めることが必要だ、
ふだん せいかつ りかい ふか じゅうよう いけん
普段の生活から理解を深めることが重要なのだというご意見をいただき
ましたので、そういったことを理解しながら今のところをできる方法で進
めていきたいなと思おもいます。ありがとうございます。

いいん
(委員④)

ほか いけん
他にご意見ありますか。

いいん
(委員①)

いぜん ぎんこう エーティーエム こた
以前、銀行のATMでキャッシュカードについてお答えをいただいたと
おも
思いますが、このことに関して今後どのように進めていかれるのか、あらた
てご報告いただきたくおもいます。お願いします。

いいん
(委員④)

じむきょく せつめい ご れんしゅう ば つく
事務局からの説明ありますか。その後、練習する場を作つくってほしいとい
いけん おも エーティーエム こしょう たいおう しかた
う意見もあおもったかと思おもいます。ATMが故障したときの対応の仕方。その

ごなに はなし すす
後何か話は進んでますでしょうか。

いいん
(委員⑥)

ぜんかい かいぎ けん エーティーエム しょうがい お ばあい かんが
前回の会議の件で、もしATMで障害が起こった場合のことを考えて
たいけん
体験をさせていただけないかというお話があったことは存じあげており
ます。ただ、エーティーエム しょうがい たいけん
ATMで障害がおこりまして体験ということができないとい
う現状になっております。というのも、A金融機関の場合ですが、A金融
げんじょう きんゆうきかん ばあい きんゆう
機関が運営している監視センターに行くわけではなく、関西全域の加盟し
きかん うんえい かんし い かんさいぜんいき かめい
ている金融機関をまとめているのが監視センターですので、ひとつの金庫
にだけ対してそういった対応をすることはできません。体験をするといっ
たい たいおう たいけん
ただ対してそういった対応をすることはできません。体験をするといっ
た貴重なご意見をいただきましたが、いまげんじょう ぜんしん むずか
貴重なご意見をいただきましたが、今現状では前進するのが難しい
じょうたい いじょう
状態になります。以上です。

いいん
(委員④)

ありがとうございました。委員①いかがでしょうか。

いいん
(委員①)

わかりました。こんごなに ほうほう とく
わかりました。今後何かいい方法があればぜひ取り組んでいただきたい
おも ねが じょうほう かま
と思います。よろしく願いいたします。情報だけでも構いませんので、

そのあたり取り組みを進めていただければと思います。お願いいたします。

(委員④)

金融機関の連携の中で何かいい方法とか新しい情報がありましたら、ぜひご提供いただきましたらと思いますのでよろしくお願いいたします。

他に何かご意見ありますか。まだご意見いただいていない方からご意見いただいてもよろしいですか。

(委員⑦)

失礼します。④中学校の委員⑦です。今日この会議に初めて参加させていただきました。今まで中学校でも手話教室をしていただきまして、以前⑧中学校におりまして、その時に委員①にも来ていただいて、今日も室内に入り委員①もいらっしゃるなということで、そんな風に顔を知っているということはすごく大切なことだかと思います。パンフレット等で手話を普及させていくということも必要ですけれども、地域社会の中でお互い顔見知りになっていくということも大切なので、そのような場をたくさん作っていくことが必要なんじゃないかなと思いました。もうひとつは、紙媒体でいろんなことを伝えていくということも必要ですけれども、最近ではできるだけ紙を減らしていく方向に市の方も進められていると思いますの

で、動画であるとかネットで配信するとか、パンフレットを作ったとしてもそこにQRコードをつけてそこから動画を見られるようにしておいたら紙で見るとよりも理解しやすいのではないのかと思いました。会の目的が、全ての人が安心して暮らせる社会の実現ということですので、その観点からできることを私も含め皆様で考えていけたらなと思っております。以上です。

(委員④)

ありがとうございました。いただいたご意見にもありましたように、紙媒体だけでなく、若い人たちは動画やYouTubeの方が見やすいかもしれませんね。私はそういうことに詳しくないのでわかりませんが、そういう方法も検討する余地もあるかなと思います。ありがとうございました。続きまして委員③、何かご意見よろしくお願ひします。感想でもなんでも結構です。

(委員③)

私は身体障がい者団体の会長をさせていただいておりますが、総会やいろいろな協議の時に手話の方にお世話になることもありますが、コロナの関係で20人以上集まるとはいけないとかありまして、手話の話を

いただくような機会きかいがなくなり大変失礼たいへんしつれいしておりますが、またよろしくお
ねが
願ねがいいたします。

いいん
(委員④)

ありがとうございました。以上いじょうです。では、委員⑤いいんよろしくお願ねがいします。

いいん
(委員⑤)

先ほど委員⑦いいんから顔かおを見てというようなことを言いっていただいて、とて
もうれしいと思おもっております。小学校しょうがっこうの手話教室しゅわきょうしつに先日委員②いいんと行いって
きたんですけども、コロナ禍かでなかなか開かい催さいしてもらえない中なかの開かい催さいだっ
たのでとてもうれしいと思おもっていきました。いつも小学校しょうがっこう中学校ちゅうがっこうの関かん係けい
は福祉ふくしの学がく習しゅうの枠わくがあるのでなかなか手話しゅわの学がく習しゅうが設もうけてもらいにくい
じょうきょう いま
状じょうきょう況いまで今までずつときています。ぜひ、コロナしゅうそくが収しゅ束わきょうしつして手話教室しゅわきょうしつが
かいさい
開かいさい催さいできるよになつたら、ぜひ行いかせてほしいなと思おもっています。よろし
くお願ねがいします。それと、委員④いいんからあつた施し策さくの評ひょう価かについて、すごい
だいじ
大事だいじなことかなと思おもいます。行政ぎょうせいの立たち場ばで評ひょう価かしていただくのはもちろ
んなんですけれども、この会かい議ぎの場ばが施し策さくを考かんえていく場ばでもあります。
いま
今いままでの施し策さくに対たいして評ひょう価かをしていく場ばでもあると思おもいます。その中なかで、先さき

ほど委員①が力を込めてろう者の暮らしということを言われたんですけども、すごい大切なことを言っていたなと思っています。この会議の場だけで終わるのではなくて、次に結びついていくための会議の場であってほしいなと思います。コミュニケーションボードについても、2月の時に参考を見せていただいて、検討して、その後何も連絡がないろう者の方が思われています。どういう風になったのかなと思っています。まだ進展がなく、これから進めるということだったので、この会議の場だけの意見交換で終わってしまうのではなく、継続して施策について取り組めたらなと思いますので、もちろん聞こえない方とか手話関係者も一緒に考えていただけらなと思います。ぜひ、よろしくお願ひします。

委員④

ありがとうございます。感想、ご意見など皆様ありがとうございました。

次は、次回の協議会について事務局お願ひいたします。

事務局

本日、第1回の会議をお世話になりまして、年度内にもう一度会議を開催させていただきたいと思っております。令和3年度の取り組みの確認等も

ふく 含めまして、^{じかい} 次回を^{れいわ} 令和4年の^{ねん} 2月頃の^{がつころ} 開催と^{かいさい} させていただけたらと^{おも} 思います。
ます。よろしく^{ねが} お願いいたします。

^{いいん} (委員④)

ありがとうございます。^{いじょう} 以上で、^{ほんじつ} 本日の^ぎ 議事が^じ 全て^{すべ} 終了^{しゅうりょう} いたしました。

^{いま} 今、^{いいん} 委員⑤から^{いけん} 意見ありましたように、^{かいぎ} 会議の^{なか} 中で^{はなし} 話が^お 終わって、ま

^{つぎ} た^{かいぎ} 次の^{かいぎ} 会議へ^{はな} ではなくて、^あ ここの^あ 会議で^{つぎ} 話し合っ^{つぎ} たことが^{つぎ} ちゃんと^{つぎ} 次の

^{こうどう} 行動と^{つぎ} か^{うご} 次の^{むす} 動きに^{すこ} 結び^{かいぜん} ついて、^{かいぜん} 少し^{かいぜん} ずつでも^{かいぜん} いいので^{かいぜん} 改善^{かいぜん} していけるよ

^{あた} うに、^と 新しい^く 組み^{かいぎ} が^{かいぎ} できて^{かいぎ} いける^{かいぎ} ように^{かいぎ} っていう^{かいぎ} 会議^{かいぎ} であり^{かいぎ} たいと

^{おも} 思いますので、^{ねん} 年に^{かい} 2回、^{かい} 3回^{かいぎ} の^{かいぎ} 会議^{じゅんちやう} で^{こと} すべ^{すす} て^{すす} 順^{すす} 調^{すす} に^{すす} 事^{すす} が^{すす} 進^{すす} む^{すす} と^{すす} いう^{すす} の

^{むずか} は^{おも} な^{おも} かな^{おも} 難^{おも} しい^{おも} と^{おも} 思^{おも} います。この^{すいしんきやうぎ} 推^{すいしんきやうぎ} 進^{すいしんきやうぎ} 協^{すいしんきやうぎ} 議^{すいしんきやうぎ} 会^{すいしんきやうぎ} 以^{すいしんきやうぎ} 外^{すいしんきやうぎ} の^{すいしんきやうぎ} 場^{すいしんきやうぎ} で^{すいしんきやうぎ} ま^{すいしんきやうぎ} た^{すいしんきやうぎ} 声^{すいしんきやうぎ} 掛^{すいしんきやうぎ} け^{すいしんきやうぎ} な

^{かん} ど^{かん} いた^{かん} だ^{かん} き^{かん} ま^{かん} して、^{かん} イベント^{かん} に^{かん} 関^{かん} して^{かん} も^{かん} そ^{かん} う^{かん} で^{かん} す^{かん} し、^{かん} コ^{かん} ミ^{かん} ュ^{かん} ニ^{かん} ケ^{かん} ー^{かん} シ^{かん} ョ^{かん} ン

^{はな} ボ^あ ー^あ ド^あ も^あ そ^あ う^あ で^あ す^あ し、^あ い^あ ろ^あ ん^あ な^あ こ^あ と^あ か^あ ら^あ 話^あ し^あ 合^あ っ^あ て^あ いた^あ だ^あ いた^あ 事^あ 柄^あ、^{こと} 金^{きん} 融^{ゆう}

^{きかん} 機^じ 関^{かん}、^{じち} 自^ち 治^{かい} 会^{かい}、^{しょう} 障^{しょう} が^{しょう} い^{しょう} 者^{しょう} 団^{しょう} 体^{しょう} の^{しょう} 取^と り^と 組^と み^と に^と して^と も^と い^と っ^と しょ^と に^と 考^{かん} え^{かん} て^{かん} い^{かん} かな^{かん} い^{かん} と

^{おも} い^{おも} け^{おも} ない^{おも} と^{おも} 思^{おも} います^{おも} の^{おも} で、^{おも} ぜひ^{おも} この^{おも} 協^{きやう} 議^ぎ 会^{かい} 以^{きやう} 外^ぎ の^{きやう} 場^{かい} で^{きやう} 声^{きやう} 掛^ぎ け^{かい} な^{きやう} ど^{きやう} 召^{しょう} 集^{しゅう}

^{おも} して^{おも} いた^{おも} だ^{おも} き^{おも} たい^{おも} と^{おも} 思^{おも} います。お^{おも} 願^{ねが} い^{ねが} します。これ^{ほん} で^{じつ} 本^{ほん} 日^{じつ} の^{かい} 会^{かい} 議^ぎ を^{しゅう} 終^{しゅう} 了^{りょう}

^{いそが} いた^{いそが} します。お^{いそが} 忙^{いそが} しい^{なか} 中^{なか} あり^{なか} が^{なか} と^{なか} う^{なか} ご^{なか} ざ^{なか} い^{なか} ました。